

平成27年度 高崎市社会福祉協議会事業報告

平成27年度においても当協議会では、「第2次高崎市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念である「地域の支え合い、助け合いによる共助社会の実現」を念頭に各事業を行いました。

今年度から新規事業として取組んでいる生活困窮者自立相談支援事業については、関係機関との支援調整会議の開催や貸付事業との連携を通じて、第2のセーフティネットとして相談支援やプラン作成を行いました。

また、昨年度当協議会で養成したボランティアグループ「さくらの会」の会員による困難事例への取組みや、スクールサポーターによる小中学生の福祉体験学習の指導協力は、生活課題の解決や福祉教育推進のための大きな原動力となりました。

次に、高崎市で設置している市内26カ所の高齢者あんしんセンターのうち、東・西・北の3地区を「高齢者あんしんセンターたかさき社協」として受託し、地域に出向く、高齢者に寄り添ったきめ細やかな対応を心がけ、生活状況の把握に努めました。

さらに今年度は、台風や豪雨による災害も多く発生した年となりましたが、被災地を支援するため、群馬県社会福祉協議会とともに栃木県に職員を派遣し、ニーズ調査などの支援活動を行いました。加えて茨城県常総市へ復興支援活動としてボランティアワゴンを運行し、職員を含め28人のボランティアを派遣しました。

介護保険事業については、厳しい経営状況が続いていましたが、経営（事業運営）改善計画に基づき、12カ所の介護事業所の統廃合を含む事業の健全化に向けた協議を重ね、平成28年度からの新組織体制の強化に向け準備を進めました。

以上により、当協議会の平成27年度事業は、市民や関係機関団体等と連携を図りながら、地域福祉推進のため事業を展開しました。

1 理事会・評議員会等開催状況

会議名	年 月 日	会場	議 題
監事会	27年5月15日	福祉団体室	平成26年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び一般会計並びに特別会計決算監査
理事会	27年5月27日	会議室4	報告 第3号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会会長の職務代理者の順位指名について 議案 第5号 任期満了に伴う評議員の選任について 第6号 平成26年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び一般会計並びに特別会計決算について
評議員会	27年5月27日	会議室4	議案 第7号 理事の選任について 第8号 平成26年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び一般会計並びに特別会計決算について
理事会	28年1月27日	会議室4	報告 第1号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算 議案 第1号 苦情対応第三者委員の選考について 第2号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算
評議員会	28年1月27日	会議室4	報告 第1号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算 議案 第1号 苦情対応第三者委員の承認について 第2号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算
理事会	28年3月25日	会議室4	報告 第2号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 議案 第3号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業計画及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業予算
評議員会	28年3月25日	会議室4	報告 第2号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 議案 第3号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業計画及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業予算

2 社会福祉事業

(1) 会員体制（会費収入）

当協議会の目的に賛同する個人、団体及び施設等から納入された会費は、ふれあいサロンや地区社協、学童クラブ等へ助成し地域福祉の向上のため、有効に活用した。

◎社協会費総額（ア+イ） 21,779,811円

ア 一般会費

(単位：町内、世帯、円)

	町内数(a)	世帯数(b)	目標額(c)=(b)×200円	会費収入(d)
本所	342	110,819	22,163,800	13,361,451
倉渕	8	1,317	263,400	254,600
箕郷	41	7,148	1,429,600	1,146,600
群馬	30	15,914	3,182,800	2,297,760
新町	10	4,816	963,200	925,200
榛名	62	6,970	1,394,000	1,281,800
吉井	36	8,644	1,728,800	1,303,400
合計	529	155,628	31,125,600	20,570,811

イ 特別・施設会費、団体会費

(単位：円)

区分	会費収入	備考
特別会員	708,000	・保護司会・長寿会連合会・更生保護女性会 ・心身障害者等連絡協議会・ボランティアグループ連絡協議会・民生委員児童委員協議会 ・婦人会連合会・各民生委員児童委員
施設会員	286,000	・保育園60園・社会福祉施設226カ所
団体会員	215,000	・地区社会福祉協議会33地区
合計	1,209,000	

(2) 共同募金

共同募金推進計画に基づき、群馬県共同募金会を通じて当協議会に配分された配分金を、地域福祉の充実を目的とした事業に活用した。

ア 共同募金配分金事業

(単位：円)

支会名	地域配分金収入	配分金支出	摘要
高崎市支会	11,173,000	2,844,500	サロン活動助成金
		3,796,790	貸出用車いす対応車両購入費用
		2,952,924	社協広報紙発行費用
		1,578,786	福祉バス運行事業等

イ 歳末たすけあい募金配分金事業

(単位：円)

支会名	配分金収入	配分金支出	摘要
高崎市支会	1,800,000	1,800,000	サロン活動助成金

(3) 金品の寄附

寄せられた寄附金は、その意思を尊重し高齢者、障害者福祉等に活用するとともに福祉基金に積立を行った。

また、寄附物品は施設や団体等に配布し有効に活用した。

ア 現金

区 分		金 額 (円)	件 数 (件)
一 般 寄 附	法人運営	964,253	40
	善意銀行(基金)	8,452,729	12
	ふれあい広場(協賛金)	230,000	11
	おもちゃの図書館	50,000	1
	配食サービス	34,049	3
指 定 寄 附	障 害 者	102,834	2
	高 齢 者	62,991	2
	児 童	23,492	2
	そ の 他	154,514	3
合 計		10,074,862	76

イ 物品

物 品	個 数	備 考
車椅子	3台	
アクリルエコタワシ	430個	寄附者の手作りによるもの
お手玉	255個	寄附者の手作りによるもの
タオル	2,634枚	タオル2,631枚、バスタオル1枚、大判タオル2枚
寝具	25枚	タオルケット10枚、タオルシーツ3枚、敷カバー4枚、敷マット1枚、掛カバー2枚、毛布5枚
介護用品	938点	尿取りパット738枚、リハビリパンツ8枚、薄型パンツ58枚、おむつ133枚、杖1本
座布団、座布団カバー	33枚	座布団10枚、座布団カバー23枚
日用品	229点	玩具・日用品24点、石鹸122個、ボディソープ2本、洗顔ミルク1本、テレホンカード80枚
食品	4種	米260kg、巨峰1.5kg、栗3kg、梅干し3kg
文具	537点	ノート90冊、鉛筆447本
その他	4点	大正琴1面、お盆1枚、杉丸太ベンチ1台、自転車1台
ふれあいの広場(協賛品)	9社	

(4) 地区社会福祉協議会活動の推進

地区社会福祉協議会は、地域住民が自分たちの生活する地域の福祉課題やニーズを主体的に捉え問題解決に向け自発的に取組む組織で、区長、民生委員児童委員、ボランティア等が中心になってさまざまな活動を通じて地域福祉づくりを進めている。

当協議会は、地区社会福祉協議会活動に伴走的に関わり、共に地域福祉活動の活性化を図った。

また、7月に高崎健康福祉大学の金井敏教授を講師に迎え、地区社協会長会議を開催した。

ア 実施地区 市内33全地区

イ 主な活動実績

(単位：地区)

活動区分	主な内容	実施地区数
研修会、視察等	施設等見学、地区内サロン交流研修会、地区内小中学校情報交換会、認知症講座	26
芸能祭等	高齢者ふれあい交流芸能祭、スポーツ大会、鎌倉街道武者行列、作品展	22
見守り活動	友愛訪問、一声かけ運動、ひとり暮らし高齢者配食、防犯パトロール	19
世代間交流	小学生へ「昔の遊び」を伝授、こどもフェスティバル、独居老人へ小学生から花をプレゼント、もちつき	10
その他の活動	福祉バザー、廃食用油回収・石鹸づくり、チャリティーゴルフ、地区社協だより	10

ウ 地区社協会長会議

日時：平成27年7月21日（火）

会場：高崎市総合福祉センター

参加者：29人

内容：「地区社協の活性化のポイントについて」

講師：高崎健康福祉大学 教授 金井 敏 氏

(5) 高齢者や子育てサロン活動を助成

ア ふれあい・いきいきサロン

閉じこもりがちな高齢者に集いの場を提供し、高齢者の孤独感や不安感の解消並びに介護予防の促進を図ることを目的に開催するサロンに対して活動助成をした。

年度	項目	サロン数	助成金
26年度		313	12,950,000円
27年度		321	13,405,000円

イ ふれあい・子育てサロン

子育て中の親と子の交流の場を設け、育児不安の解消を図り、乳幼児の健全な育成に資することを目的に開催するサロンに対して活動助成をした。

年度	項目	サロン数	助成金
26年度		45	1,862,000円
27年度		43	1,788,500円

ウ 高崎市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会の開催
ふれあい・いきいきサロン及びふれあい・子育てサロン活動を高崎市内に広げるため、情報交換を行う。

日 時 平成27年9月8日(火)
参加数 25人

エ ふれあい・いきいきサロン交流研修会の開催
市内各地でのサロン活動のより一層の普及、啓発を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを行うことを目的に開催した。

日 時 平成28年3月4日(金)
会 場 箕郷文化会館ホール
参加数 470人

オ ふれあい・いきいきサロンアンケート調査の実施
サロンの支援を継続すると共に、その効果やニーズを分析するため、社協で助成するサロンを対象にアンケート調査を実施した。

回答率 91.2% (高齢者サロン319カ所に依頼し、291カ所より回答)

(6) 「社協たかさき」の発行

地域住民に広く当協議会事業の周知及び社会福祉に対する啓発を行い、当協議会と地域住民が連携を密にして社会福祉の向上を図ることを目的に広報を発行した。

- ・発行回数 4回
- ・発行部数 156,500部
- ・編集委員会開催数 4回

(7) 福祉バスの運行

地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等の登録団体が研修会等でバスを使用し、社会福祉の増進に寄与することを目的に本所、箕郷支所、群馬支所で福祉バスを運行している。

ア 団体利用状況

(単位：回、人)

区 分		市社協	地区社協	民児協	福祉団体	ボランティア団体	合 計
本 所	回数	10	79	5	2	22	118
	人員	322	2,448	158	63	590	3,581
箕 郷 支 所	回数	12	64	3	4	13	96
	人員	265	1,207	63	54	249	1,838
群 馬 支 所	回数	5	55	4	4	8	76
	人員	46	1,003	44	121	120	1,334

イ 月別利用状況

(単位：回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
本所	18	17	5	5	2	17	21	19	5	1	3	5	118
箕郷支所	12	10	7	8	1	10	16	17	2	3	4	6	96
群馬支所	11	13	5	5	1	3	15	18	2	1	1	1	76
合計回数	41	40	17	18	4	30	52	54	9	5	8	12	290

(8) 地域連携会議への参加

主に高齢者福祉に関する課題の協議や、地域でたすけあいが必要とする人を支援する体制づくりの一環として高齢者あんしんセンターが主催する「地域連携会議（旧地域たすけあい会議）」に参加した。

(単位：回)

年度	本所	倉渕	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	計
26年度	33	2	3	14	6	5	7	70
27年度	24	2	3	8	6	4	12	59

※平成26年度は、地域たすけあい会議への参加実績

(9) 法外援護

緊急時要援護者に対する旅費の貸与や、罹災した世帯へ火災見舞金の支給を行った。

区分	地域	支給件数	返済件数
緊急要保護	本所	44件	3件
	新町	2件	0件
	吉井	0件	0件
	合計	46件	0件
罹災援護	全域	18件	

(10) 子育て支援事業（箕郷）

ア 親子ふれあいサークル

開催回数：22回

参加延べ人数：456組（941人）

協力ボランティア延べ人数：136人

イ 子育て相談事業

開催回数：22回

ウ 子育てお役立講座

内容：「親と子のかかわり方について」 10月29日（木）

「心身ともにリフレッシュ(ヨガ)」 11月5日（木）

参加延人数：24人

(11) 受託事業

ア 手話通訳者派遣事業

聴覚障害者とその他の人との社会生活上の意思疎通を円滑にするため、意思伝達の手段として手話通訳者を派遣した。

- ・登録手話通訳者 43人・設置手話通訳者4人（常勤換算3人）
- ・派遣依頼件数 1,360件（キャンセル76件）
- ・利用者延数 1,284件

・手話通訳者派遣数 1,340人（複数派遣52件） (単位:人)

年度	登録手話通訳者	設置手話通訳者	他機関への依頼	合計
26年度	818	467	11	1,296
27年度	954	382	4	1,340

・内容別手話通訳者派遣数

年度	医療健康	権利保持	職業労働	教育保育	生活	福祉	団体活動	会議	大会行事	運転免許	資格取得	冠婚葬祭	その他	合計
26年度	856	10	22	47	67	189	24	15	25	21	3	17	0	1,296
27年度	898	19	47	63	63	141	31	15	25	24	2	4	8	1,340

- ・相談件数 878件・電話通訳件数 274件・連絡打合せ件数545件
- ・運営委員会開催 3回
- ・登録手話通訳者現任研修会 2回
- ・頸肩腕障害特殊健診受診 7人（設置手話通訳者含む）

イ 第38回たかさき市民福祉大会の開催

市民が共に生きることができる福祉のまちづくりを推進することを目的として、ボランティア顕彰、社会福祉事業功労者表彰、アトラクション、講演を実施した。

日時：平成28年2月13日（土）

会場：高崎市文化会館

参加者：600人

ウ 吉井東学童クラブの経営（吉井）

保護者が仕事等により昼間留守になる家庭の児童を対象として、遊びや生活の場を提供し、放課後児童の健全育成を行った。

・利用状況

年度	開所日数	在籍数	年間利用延人数
26年度	290日	23人	4,771人
27年度	291日	25人	5,254人

(12) 福祉ボランティアの町づくり事業

市民がともに手を取り合い心のふれあうまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを運営し、各種ボランティア講座の開催や啓発行事の実施、情報提供、ボランティアコーディネートを行いボランティア活動の活性化を図った。

ア 主催行事等

期 日	講 座 名	内 容	会 場	参加者
6月25日	ボランティア活動中の 応急処置講座	ボランティア活動中、急なケガに対応できるように応急処置を学ぶ	榛名支所	26人
7月2日・9日 (全2回)	介護食調理講座	介護食の基礎、おいしく食べやすい調理、家族と同じメニューなど、介護食の工夫を学ぶ	箕郷福祉会館	34人
8月19日～21日	サマーボランティア 体験講座	高齢者や障害者の特徴について学び、施設でのボランティア活動を体験する	群馬福祉会館 他、 群馬地域内福祉施設	4人
8月 5日	ボランティアスキルアップ研修会	ボランティア活動に役立つ傾聴の基礎を学ぶ	市総合福祉センター	23人
8月27日 9月 3日	学生ボランティアふれあい養成講座 (対象者大学生)	ボランティア活動をするためにレクリエーションを学び、それを生かした活動の場を計画する	下里見公民館	12人 9人
12月 8日	傾聴についての講演会	ボランティアや民生委員活動に役立つ傾聴についての講演	市総合福祉センター	150人
2月 2日	スクールサポーター養成講座	小学校等で行われている福祉体験学習をサポートするボランティアを養成	市総合福祉センター	16人
2月24日	ボランティアのための音楽療法を学ぶ	音楽の持つ効果を学び、ボランティア活動する人がストレスを軽減すると共に一緒に楽しむことを学ぶ	榛名福祉会館	20人
2月27日	吉井センターまつり NPO・ボランティアパネル展示	吉井地域の NPO・ボランティア団体の活動紹介のためのパネル展示	吉井福祉センター	650人
3月22日	コミュニケーション講座	ボランティア活動に必要なコミュニケーションの基本を学ぶ	箕郷福祉会館	17人

イ ボランティア相談・コーディネート

個人ボランティア相談受付数

(単位：件)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
相談件数	134	92	96	102	110

ウ ボランティアニーズ受付数

(単位：件)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
ニーズ受付数	133	160	130	169	177

エ ボランティアグループ登録状況

(単位：グループ、人)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
グループ数	179	176	184	180	179
人数	7,545	7,718	7,915	7,725	7,014

オ 車いす等対応車両貸出サービス事業

高齢者や障害者の通院、通所、買物などの日常生活や、家族旅行や冠婚葬祭などの外出を支援するため、車いす等対応車両の貸出サービスを実施した。

貸出件数

(単位：件)

内容	本所・支所	本所	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
26年度		64	136	103	38	66	30	437
27年度		117	131	86	32	54	50	470

カ 福祉用具貸出事業(車いすの貸出)

一時的に車いすが必要な方に対して、車いすの貸し出しを行った。

車いす貸出申請件数(団体貸与含む)

(単位：件)

本所・支所	本所	倉淵	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
26年度	259	5	38	51	12	66	24	455
27年度	244	3	55	39	24	42	39	446

キ 社会福祉協力校事業

児童・生徒が福祉体験をととして社会福祉の理解と関心を深め、自主性と地域に密着した福祉教育の推進を図るため、群馬県社会福祉協議会が「社会福祉協力校」を指定している。指定を受けた学校の福祉教育活動が円滑に実施されるよう調整及び協力・支援を行った。

区分	地域	学校名	県社協指定期間	活動内容
社会福祉協力校	吉井	多胡小学校	27年度	あいさつ運動、清掃、収集活動、地域との交流、高齢者、障害者との交流、車いす・アイマスク体験学習、募金活動

ク 福祉教育の推進

福祉教育を推進する中で、幼少期や児童期に福祉への理解と関心を高めることが期待されている。また、企業においては高齢社会を迎え、高齢者や障害のあるお客様が増加していることから、スタッフへの福祉教育が求められている。

当協議会に依頼のあった学校や企業に、福祉用具の貸し出しや職員が出向いての指導を行なった。

地域	貸出・講師派遣数	内 容
本所	小学校 8回 中学校 2回 高等学校 1回 企業・団体 2回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、簡易点字器貸出、アイマスク貸出 車いす体験・介助指導、高齢者疑似体験指導 ブラインドウォーク・ガイドヘルプ指導、福祉講話 ※スクールサポーター派遣（11件）
倉淵	小学校 1回 中学校 1回	車いす体験学習、高齢者疑似体験用具指導
箕郷	小学校 8回 中学校 1回	車いす体験学習、高齢者疑似体験、ブラインドウォーク体験、福祉会館見学、福祉講話、福祉車両見学、箕郷福祉作業所体験、地区社協行事参加
群馬	小学校 10回 中学校 1回 専門学校 1回 企業 10回 町内会 1回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、アイマスク貸出、車いす体験学習、高齢者疑似体験指導、ブラインドウォーク体験指導
新町	小学校 9回	高齢者疑似体験指導 2回 車いす体験講座指導 3回 施設見学（長寿センター）受入 2回 高齢者との交流 2回
榛名	小学校 2回	車いす体験学習、高齢者疑似体験等、アイマスク貸出
吉井	小学校 7回 中学校 1回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、簡易点字器貸出、アイマスク貸出、講師紹介、運輸局バリアフリー教室

ケ 買物困難者等への支援

○高齢者等買物代行事業

日常的な買物に困難を抱えている高齢者等を対象に、登録ボランティアによる日常生活用品の買物代行をする高齢者等買物代行事業を実施した。広報等で広く市民に事業周知を行うと共に、長寿会や婦人会に協力を呼びかけ、組織的な登録ボランティアを募った。

また、個々の状況に合わせ、利用者とボランティアのマッチングを行い利用促進に努めた。

定期的に利用者と顔を合わせるボランティアの気付きから、高齢者あんしんセンターや介護保険サービス等へつなぐなど関係機関と連携を図り、利用者の安否確認や問題解決に努めた。

・実施状況

項 目	26年度	27年度
登録ボランティア数	178人 (男性44人、女性134人)	199人 (男性47人、女性152人)
利用者登録者	87人	115人
延べボランティア稼働数	613人	617人
延べ利用者数	721人	718人
延べ代行稼働件数	2,251回	2,397回

- ・視察研修受け入れ 2件(埼玉県春日部市社協、茨城県常陸太田民協)
- ・資料提供 3件(鳥取県米子市社協、富山県魚津市社協、邑楽郡千代田町包括)

○倉渚地域高齢者買い物支援事業

倉渚地域内の買い物弱者対策のため、公共交通空白地(旧過疎地)有償運送の制度により自宅から倉渚地域内の商店または最寄りのバス停まで、有償運転ボランティアが送迎するサービスを行った。昨年度運行時間の拡大を図り、午前中の利用も可能となったので利用者の増加に繋がった。

- ・運行日時及び運行地域 毎週火～金曜日9:30～17:00(倉渚全域)
- ・実施状況

項 目	26年度	27年度
運転ボランティア	5人	5人
利用登録者数	34人	34人
運行回数	26回	74回
延べ利用者数	26人	76人

- ・視察研修受け入れ 1件(茨城県常陸太田民協)

コ 傾聴ボランティア派遣事業

日頃から人と接する機会の少ない高齢者に対し、話し相手をしながら時間を共有することで、より充実した日常生活を過ごせるよう支援するため、傾聴ボランティアを派遣した。

あんしんセンターや買い物代行業業など、様々な形でのニーズの掘り起こしが進み、傾聴ボランティアの派遣につながっている。認知症高齢者や一人暮らし高齢者など難しい対応が求められるケースもあるが、地域の力＝ボランティアが持つ能力を活かした派遣事業の意義は大きい。今後は継続してボランティアの養成やスキルアップを図り事業を支えていきたい。

(単位：人・件)

年度	地域	本所	倉渚	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
26年度	利用者実数	12	1	1	5	4	2	0	25
	訪問回数	136	6	5	92	20	23	0	282
27年度	利用者実数	14	0	1	3	1	2	0	21
	訪問回数	145	0	12	78	4	12	0	251

◎傾聴ボランティア登録者数 81人 (前年度63人)

サ 各種保険の加入促進

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償するボランティア活動保険や行事用保険等への加入を促進するとともに、事故対応等の事務手続きを行った。

年度	ボランティア活動保険	行事用保険	福祉サービス総合補償	送迎サービス	カーン保険	事故取扱件数
26年度	9,475人	339件	9件	2件	369件	21件
27年度	8,212人	332件	11件	3件	473件	16件

シ ボランティア活動保険の補助

登録ボランティアグループの会員を対象にボランティア活動保険料の一部として、1人100円の助成をした。

年度	人数	金額
26年度	5,303人	530,300円
27年度	4,206人	420,600円

ス ボランティアグループ活動補助の交付

社会福祉活動の増進を目的として市内で活動するボランティアグループに対して、活動費の一部を補助した。

年度	補助団体数	金額
26年度	75団体	1,516,772円
27年度	67団体	1,439,040円

セ 収集物の受け入れ

品目	数量	活用内容
エコキャップ	300kg (約129,000個)	エコキャップ推進協会を通じて換金され、海外の医療支援・ワクチン支援や障害者支援、環境教育等、様々な社会貢献活動に充当
使用済み切手	段ボール箱11箱	県内の障害福祉施設に送り、利用者の余暇活動の制作材料として活用
アルミ缶プルタブ	108kg (9,806円)	換金し、貸出し用車いすの購入費用として積立

ソ 被災地災害ボランティアセンターへの支援

○災害支援職員の派遣

台風18号による大雨被害に伴う現地支援として、群馬県社協主催のボランティアバス支援に参加し、現地のニーズ調査や家屋等に残る泥等の撤去作業、清掃などの支援活動を行った。

日 時：平成27年9月18日（金）、19日（土）

参加者：4人

行 先：栃木県栃木市、小山市

○ボランティアワゴンの運行

関東・東北豪雨により甚大な被害を受けた茨城県常総市の復興支援活動としてボランティアを募集し、現地の被災者宅までの移動手段を考慮し、小回りの利くワゴン車4台を運行した。

日 時：平成27年10月17日（土）

参加者：28人（同行職員4人含む）

内 容：車両ごとに被災者宅の泥出しや清掃、家財の洗浄

タ ボランティアによる地域支援

どの公的サービスにも当てはまらない狭間の人たちの抱える課題に対して、行政などの関係機関と連携しながら支援を行った。26年度に社協で養成したボランティアグループ「さくらの会」の協力のもと、室内の片付け、片付け後の環境の維持、困窮課題に対しての継続支援を行った。

また、片付け後の見守りや医療機関への受診支援、障害認定までのサポート支援、公的サービスへの利用手続きなどの支援を行った。

ゴミ屋敷の片づけ等を含む支援 3件（延べ4日間）

(13) 生活福祉資金事業

関係機関と協力し、援助が必要な低所得者世帯等に資金の貸付や相談支援を行った。

また、生活困窮者自立支援事業における支援調整会議（月1回）に出席し、行政との連携も図っている。

ア 生活福祉資金貸付及び償還業務

区分 年度	貸 付		償 還		償還完了
	件数	金 額	件数	金 額	
26年度	69件	15,404,400円	1,019件	11,261,206円	34件
27年度	60件	7,933,683円	1,159件	12,930,933円	47件

◎年間述べ相談件数 630件

イ 小口生活資金貸付及び償還業務

区分 年度	貸 付		償 還		償還完了
	件数	金 額	件数	金 額	
26年度	0	0	7	103,000円	3件
27年度	0	0	1	10,000円	1件

(14) 福祉総合相談事業

市民の福祉に関する相談に応じ、必要な助言や支援を行い、市民福祉の向上に資するため各相談事業を実施した。

ア 心配ごと相談事業

(単位：件)

相談内容		処 理 状 況				取扱案件数
		解 決	再 来	他機関	その他	
1	生 計	4	0	6	1	11
2	年 金	0	0	1	0	1
3	職 業 ・ 生 業	4	1	1	0	6
4	住 宅	3	0	2	0	5
5	家 族	11	0	2	2	15
6	結 婚	2	0	0	0	2
7	離 婚	1	0	1	0	2
8	健 康 ・ 衛 生	4	0	0	0	4
9	医 療	0	0	1	0	1
10	精 神 衛 生	2	0	1	0	3
11	人 権 ・ 法 律	1	2	1	1	5
12	財 産	7	0	3	3	13
13	事 故	1	0	0	0	1
14	児童福祉・母子保健	0	0	2	0	2
15	教 育 ・ 青 少 年	0	0	1	1	2
16	障 害 児 者 福 祉	0	0	1	0	1
17	母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0
18	老 人 福 祉	0	0	1	0	1
19	苦 情	3	0	0	1	4
20	そ の 他	6	0	3	0	9
合 計		49	3	27	9	88

※相談者1人で複数部門の相談がある場合があり、相談件数と相談利用者とは一致しない。

◎相談員 民生児童委員45人、民生児童委員以外8人

◎各相談所設置場所及び開設日

本所	市総合福祉センター3階心配ごと相談室	毎週金曜日
倉渕支所	倉渕公民館	毎月第3火曜日
箕郷支所	箕郷福祉会館	毎月第1・3木曜日
群馬支所	群馬福祉会館	毎月第2・4水曜日
新町支所	新町長寿センター	毎月第2水曜日
榛名支所	高崎市榛名支所	毎月第2・4水曜日
吉井支所	高崎市吉井支所	毎月第1火曜日

相談所別実施状況

	本 所	倉渕支所	箕郷支所	群馬支所	新町支所	榛名支所	吉井支所
実施回数	49回	12回	24回	22回	12回	22回	9回
利用人数	34人	5人	16人	4人	3人	12人	1人

イ 結婚相談事業

年度	新規登着者数		全登録者数		開催日数	相談件数	見合い件数	成立件数	一日当たり 相談件数
	男性	女性	男性	女性					
26年度	85人	70人	338人	287人	132日	1,860件	204件	6件	14.1件
27年度	73人	50人	331人	229人	131日	1,489件	206件	8件	11.4件

◎場 所：市総合福祉センター3階結婚相談室

◎相談員：相談員 3人

◎相談日：毎週水曜、木曜日及び第1、第2、第3土曜日

・お見合いパーティー開催状況

開催日	対象者年代	参加者数			見合成立 (交際中)	開催場所
		男	女	合計		
8月 8日	40歳～49歳	21人	19人	40人	5(0)組	市総合福祉センター
12月26日	47歳～62歳	17人	22人	39人	7(3)組	市総合福祉センター
2月 7日	35歳～45歳	15人	19人	34人	4(2)組	市総合福祉センター

ウ 高齢者電話相談事業（やすらぎ電話相談）

内 容 分 類	平成26年度	平成27年度
安否確認	2,901件	2,217件
生活・家庭・住居	5件	0件
健康・医療・介護	10件	4件
仕事・生きがい・趣味	1件	0件
法律・年金・税	0件	0件
市行政制度の紹介	0件	0件
その他	39件	1件
合 計	2,956件	2,222件

◎相談員 27人（女性民生児童委員） 旧高崎区域より相談員を選出

◎相談日 毎週月曜日から金曜日の午前10時から午後2時

(15) 日常生活自立支援事業

高崎市に在住する認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など判断能力の不十分な人を対象に、契約に基づき日常的な金銭管理の援助や通帳・印鑑の預かり等を適切に行った。

ア 事業報告

相談及び契約状況

(単位：件)

相談 契約状況 相談分野別	相談件数		契約締結件数		年度末実利用者件数	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
認知症高齢者	1,937	2,554	23	21	85	85
精神障害者	844	841	3	5	21	26
知的障害者	531	1,390	3	5	22	24
その他	141	3	0	0	0	0
合計	3,453	4,788	29	31	128	135

利用契約者の内訳

(単位：件)

利用者の内訳	契約件数	
	26年度	27年度
課税世帯	2	2
非課税世帯	13	18
生活保護世帯	14	11
合計	29	31

◎契約締結審査会への審査依頼件数 0件

◎生活支援員登録状況 登録者数 77人

◎生活支援員の雇用状況 45人

イ 生活支援員等連絡会議

日時：平成27年12月11日（金）

会場：高崎市総合福祉センター

参加者：40人

内容：「言語障害のある方とのコミュニケーションの取り方と

さまざまな利用者の変化に気づくポイント」

講師 障がい者・児相談支援センターさんぽ 室長 天田和也 氏

(16) 福祉人材バンク事業

福祉関係の求人の受付、就職の斡旋のほか福祉の仕事に関する広報啓発活動、就職支援セミナー、地区別ミニ就職面接会等の福祉人材開拓事業を実施した。

また、マッチング機能強化事業による個々の求職者にふさわしいマッチング支援や職場開拓を行った。

職種別取扱状況

(単位：件、人)

区 分	求 人		求職者数 (前年度)	紹介者数 (前年度)	就職者数 (前年度)
	申込件数 (前年度)	求 人 数 (前年度)			
ホームヘルパー	145 (119)	318 (287)	12 (14)	12 (13)	5 (15)
介 護 職	842 (996)	2,000 (2,390)	478 (539)	121 (150)	105 (103)
相談・支援・指導員	203 (191)	345 (341)	126 (147)	29 (52)	22 (27)
保 育 士	87 (105)	181 (220)	116 (87)	18 (24)	13 (12)
看 護 職	272 (279)	471 (502)	44 (42)	4 (8)	2 (6)
介護支援専門員	57 (62)	70 (78)	44 (53)	11 (7)	7 (5)
事 務 職	16 (12)	18 (16)	13 (15)	7 (4)	1 (3)
栄 養 士	6 (7)	6 (7)	6 (7)	2 (1)	0 (0)
調 理 師	33 (27)	56 (47)	10 (9)	2 (2)	1 (1)
セラピスト	9 (8)	12 (10)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
そ の 他	64 (54)	78 (73)	20 (23)	5 (8)	3 (6)
合 計	1,734 (1,860)	3,555 (3,971)	870 (937)	211 (269)	159 (178)

(17) 介護保険居宅介護支援事業

居宅要介護者等が適切にサービスを利用できるよう、心身の状況、環境、家族の希望等を踏まえ、介護プランを作成し、サービス確保のための連絡調整やサービス提供者への紹介を行った。

事業所別実施状況（延人数）

（単位：人）

事業所 種別	本 所		倉 渕		箕 郷		群 馬		榛 名		吉 井	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
介護給付	2,622	2,382	660	723	442	585	843	727	397	387	1,072	1,057
予防給付	786	618	233	155	214	186	319	241	80	43	207	186
予防マセ ^レ メント給付		210		95		53		39		21		30
認定調査	101	69	0	0	23	34	31	11	22	0	70	58

(18) 介護保険等訪問介護事業

ホームヘルパーが利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助を行った。

また、道路運送法の規定に基づき、要支援者及び要介護者等を事業所所有の車両で目的地まで有償で送迎した。

事業所別実施状況（延人数）

（単位：人）

事業所 種別	本 所		倉 渕		箕 郷		新 町		榛 名		吉 井	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
介護保険	1,055	948	223	208	157	216	410	414	163	141	214	185
介護予防	1,026	532	58	53	244	191	145	91	91	65	77	29
総合事業		411		50		112		48		6		30
自 立	48	7	12	2	12	2	3	0	0	0	12	7
産後ママ	107	96	0	0	8	0	2	1	0	0	2	3
福祉有償 運送			173	207			235	238				

※吉井支所：ひらめきウォーキング教室開催（全14回、受講生12人）延べ参加者数82人

(19) 介護保険等通所介護事業

利用者に食事や入浴等の介護サービスや機能訓練を行った。

事業所別実施状況

（単位：人）

事業所 種別	倉 渕		群 馬		吉 井	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
介護保険	482	472	239	274	609	606
介護予防	204	230	116	114	145	100
自 立	0	0	1	2	0	56

(20) 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム一歩）

認知症の状態にある要介護者等が住みなれた地域社会の中で、自立とふれあいを大切に家庭的な環境のもと、共同生活が継続して営めるよう支援した。

ア 入居定員 9人（1ユニット全個室）

イ 平均年齢 82歳（65～93歳）

ウ 平均要介護度 2.5

エ 平均入居期間 3年2カ月

オ 介護度別入居者数 (単位：人)

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0	3	2	1	2	1

カ 提供サービス内容等

快適な住環境及び食事を提供し、健康管理に加え自立支援を基本とした日常生活全般の支援・介護を実施した。また認知症の進行予防に資する機能訓練や社会交流の支援等を行った。

キ 要介護度等別年間利用状況 (単位：人)

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計延人数
0	35	16	12	29	16	108

(21) 障害者総合支援訪問介護事業

日常生活に支障のある障害者（児）の家庭に、ホームヘルパーを派遣し、自分のできることはしてもらい、できないことを支援することにより、障害の状況や家族の状況等に応じて在宅での生活を援助した。

事業所別実施状況（延人数） (単位：人)

事業所 種別	本所		倉淵		箕郷		新町		榛名		吉井	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
障害福祉 (居宅介護)	437	419	12	12	146	146	75	70	35	24	68	60
障害福祉 (同行援護)	66	51	/		/		34	34	/		/	
移動支援	15	12	0	0	5	0	13	6	0	0	24	27
福祉有償 運送	/		0	0	/		72	69	/		/	

(22) 障害者総合支援生活介護事業（基準該当生活介護）

障害者総合支援法に基づき、地域において生活介護を受けることが困難な障害者に対し、基準該当生活介護（デイサービス）として、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう必要な日常生活上の支援及び介護並びに機能訓練等を行った。

事業所別実施状況

(単位：人)

事業所 種別	倉 渕		群 馬		吉 井	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
基準該当	0	0	1	19	0	0

(23) 障害者総合支援生活介護事業（指定管理：吉井障害者自立支援センター）

指定生活介護サービスの提供を通して、常時介護や援助を要する利用者に対して、利用者がその人なりに自立した日常生活が営めるよう、入浴・排泄及び食事等の介護、創作活動又は生産活動の機会の提供及びその他必要な援助や訓練を実施した。

- ア 利用定員 10人(在籍数：10人)
- イ 開所日数 244日
- ウ 延べ利用人数 2,113人
- エ サービス内容
 - ・食事、排泄等の個々に必要な介護
 - ・入浴（月・木）、音楽活動（金）、レクリエーション、歩行訓練・外気浴 等
- オ 個別支援プログラムに沿って
 - ・日常生活・身体機能等の維持向上訓練
 - ・下請け作業等の生産活動、創作活動
- カ 行事・余暇活動の支援
 - ・こはぎ祭、春・秋の施設外研修、誕生会、その他の季節行事
 - ・父母の会主催のバスハイク・新春のつどい等、レクレくらぶへの参加
- キ 保護者会（年3回）

(24) 障害児通所支援事業（吉井）

利用児童が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

「はばたき」利用状況

(単位：日、人)

年 度	開所日数	在籍数	年間利用人数
26年度	243	15	1,420
27年度	294	19	2,064

(25) 高崎市社会就労センター事業（指定管理）

○セルフ楽間

一般企業に就労及び適応することが困難な障害を有する方に対し、福祉的就労の場や生産活動の機会を提供し、個別支援計画に沿った就労継続支援B型サービスを通じて利用者の自立支援に努めた。

ア 利用定員 20人（在籍数：18人）

イ 開所日数 255日

ウ 延べ利用人数 4,130人

エ 就労支援事業内容（2グループ体制で実施）

- ・組立作業（自動車部品、ペット用消臭剤等）
- ・検品作業（ポーチ、算盤ケース、カー用品、ペット用品、アウトドア用品等）
- ・パッケージング作業（ホチキス、ネジ、プラスチック食器、建材等）
- ・清掃、除草作業（公園等）

オ 就労支援事業状況

上記生産活動等により8,636,015円の売上高を得て、必要経費を控除した7,725,120円を利用者に工賃として支給した。

カ 利用者家族と連携を図るため、家族連絡会を2回開催した。

キ 利用者の慰労と親睦を兼ね、納会を開催した。

ク 利用者の健康管理及び防災体制の強化のため、利用者健康診断を1回、防災訓練を2回実施した。

○吉井障害者自立支援センター

指定就労継続支援B型サービスの提供を通して、利用者が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるようにするために、就労の場を提供するとともに利用者一人ひとりがその人なりに自立できるよう、必要な支援を個々の利用者の状況に合わせて実施した。

ア 利用定員 20人（在籍数：21人）

イ 開所日数 244日

ウ 延べ利用人数 4,761人

エ 作業内容

- ・花壇・プランター用花苗及び鉢花の生産販売、花壇管理、花祭り（春秋を中心に年5回程度の花の大売り出し）
- ・下請作業（自動車部品等）
- ・清掃作業

オ 生活支援・行事

- ・調理実習、金銭管理、相談支援等
- ・こはぎ祭、春・秋の施設外研修、誕生会、その他の季節行事

カ 余暇活動の支援

- ・父母の会主催のバスハイク・新春のつどい等、レクレクくらぶへの参加

キ 保護者会（年3回）

ク 就労支援事業状況

上記生産活動等により8,433,823円の売上高を得て、必要経費を控除した4,749,525円を利用者に工賃として支給した。

(26) 地域活動支援センター（指定管理）

利用者が生活訓練や作業を通じて社会生活に対応できるよう援助した。

ア 開所日数及び利用者在籍状況

地区名	定員	在籍者数	開所日数	年間利用人数
箕郷	20人	18人	240日	3,714人
群馬	10人	9人	237日	1,893人

イ 作業内容

○箕郷（さくらそう）

- ・就労支援：ホチキス針箱詰、布団生地分別リサイクル作業、福祉会館清掃、畑作業
- ・自立支援：生活訓練、所外訓練(年7回)、当番活動、みんなの会(年12回)
- ・情操支援：体操指導(年12回)、音楽指導(毎週水曜日)、
季節行事(花見会、春の研修会、七夕、あいあいレクリエーション、りんご狩り、クリスマス会、初詣、豆まき、ひな祭り)
- ・その他：保護者会(年3回)、運営委員会兼保護者会(年2回)

○群馬（こぼと）

- ・就労支援：ホチキス針箱詰・袋詰、ボール洗浄、手芸品
- ・自立支援：料理教室、野外研修、戸外研修、宿泊研修
- ・情操支援：茶道教室、太鼓教室、読み聞かせ、あいあいレクリエーション、納涼祭、
花見、クリスマス会、節分会
- ・その他：保護者会(年1回)

(27) 児童館事業（指定管理）

児童が健全で安全な遊びを通じて、心身の発達を図り豊かな情操を育むことを目的に運営する。年齢が異なる児童が交流する中、多様な遊びや活動に参加できるよう工夫し、地域での子育ての拠点として活用されている。

利用状況

(単位：日、人)

児童館名	年度	開催日数	児童利用者数	保護者利用者数	合計	主な事業内容
倉賀野児童館	26年度	293	11,342	7,478	18,820	移動児童館、 卓球、 レッツイングリッシュ、 お茶会 ぴよぴよクラブ等
	27年度	294	12,106	8,664	20,770	
豊岡児童館	26年度	293	12,825	5,762	18,587	お茶会 ぴよぴよクラブ等
	27年度	294	12,097	7,030	19,127	
井野児童館	26年度	293	11,851	8,241	20,092	お茶会 ぴよぴよクラブ等
	27年度	294	12,905	8,837	21,742	

(28) 長寿センター事業（指定管理）

60歳以上の市民の健康づくりを推進するとともに、各教養教室開催等により福祉の増進を図った。

利用状況

（単位：日、人）

施設名	年度	開館日数	利用人数	実施事業
群馬長寿センター	26年度	292	59,622	各種教養教室、文化祭等
	27年度	293	61,001	
新町長寿センター	26年度	241	13,477	介護予防体操、介護予防教室等
	27年度	241	15,761	
新町鉄南長寿センター	26年度	242	16,657	
	27年度	241	16,477	

(29) 各団体事務局の運営及び支援

- ア 群馬県共同募金会高崎市支会事務局の運営
- イ 高崎市民生委員児童委員協議会事務局の運営
- ウ 倉渕、箕郷、群馬4地区、新町、榛名及び吉井地区民生委員児童委員協議会事務局の運営
- エ 倉渕、箕郷、群馬、新町、榛名及び吉井地区社会福祉協議会事務局の運営
- オ 高崎市ボランティアグループ連絡協議会事務局の運営
- カ 高崎地区更生保護女性会事務局の運営
- キ 高崎地区更生保護女性会支部への支援（箕郷、群馬）
- ク 高崎市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会事務局の運営
- ケ 倉渕地区長寿会連合会及び倉渕身体障害者団体への支援
- コ 箕郷地区長寿会連合会、箕郷町母子会、箕郷町身体障害者団体及び箕郷町心身障害児者父母の会への支援、箕郷地区の各ボランティア団体への支援
- サ 高崎市身体障害者団体連合会群馬支部、高崎市手をつなぐ親の会群馬支部及び群馬地区ボランティアグループ連絡協議会への支援
- シ 新町地区長寿会連合会、新町母子寡婦会及び高崎市身体障害者団体連合会新町支部への支援
- ス 榛名地区長寿会連合会、榛名地区身体障害者団体、榛名地区ボランティアグループ連絡協議会及び榛名療育父母の会への支援
- セ 吉井地区長寿会連合会、吉井町ボランティアの会、吉井町身体障害者連合会及び吉井心身障害児（者）父母の会への支援

(30) 職員のスキルアップ

地域福祉を担う専門職としてのスキルアップを図るために研修を行った。

○コミュニティーソーシャルワーカー研修

社協職員がコミュニティーソーシャルワーカーとして、アウトリーチを行い積極的に地域への働きかけをすることにより地域課題を把握し、解決に導くためのつなぎ役を担うことと併せて、地区社協の活性化に向け伴走的支援を実施するために職員研修を行った。

日 時：平成27年12月5日（土）、20日（日）

会 場：市総合福祉センター、群馬福祉会館

参加者：2日間ともに29人

内 容：コミュニティーソーシャルワークの手法Ⅱ

- ・個別支援の方法（面接技術、困難事例への対応等）
- ・地域支援の手法（社会資源の調整、ネットワークの形成等）

講 師：駒沢大学文学部教授 荒井浩道 氏

3 公益事業

(1) おもちゃの図書館事業

発達が遅れが心配な子供たちが、たくさんのおもちゃと豊かな遊びを通じて言語等の発達や社会性が育まれるよう支援した。

ア おもちゃの図書館定期開館

(単位：人、日)

年度・来館者 会場	26年度		27年度	
	児 童	保護者等	児 童	保護者等
あひる（総合福祉センター）	814	776	511	538
らっこ（豊岡児童館）	321	300	376	340
ひまわり（井野児童館）	311	286	253	227
たんぼぼ（倉賀野児童館）	257	235	314	297
合 計	1,703	1,597	1,454	1,402
開 館 日 数	186		154	

イ 発達相談事業

(単位：回、人)

年度	発達相談		母の会		季節の制作	諸行事
	回数	人数	回数	人数		
26	11	41	11	71	・こいのぼり・母の日 ・父の日 ・七夕飾り ・敬老の日 ・てぶくろ ・おひなさま	・七五三の祝い ・クリスマス会 ・ひな祭りの祝い ・就学交流会 ・おたのしみ会
27	5	34	10	65		

(2) 福祉会館事業（指定管理）

福祉センター2館と福祉会館2カ所の指定管理を市から受け、施設の有効利用に努めた。

利用状況

(単位：日、人)

施設名	26年度		27年度	
	開館日数	利用者人数	開館日数	利用者人数
倉渕福祉センター	313	53,486	313	55,999
箕郷福祉会館	294	7,072	294	7,067
群馬福祉会館	293	17,262	294	19,592
吉井福祉センター	293	19,271	294	20,566

(3) 配食サービス事業

ひとり暮らし高齢者等を対象に配食サービスを提供し、健康保持及び安否確認を行った。

実施状況

実施場所	箕 郷	榛 名
提 供 回 数	1 4 4 件	4 9 件
提 供 食 数	4, 2 3 0 食 (内補助なし1,366食)	4 2 1 食
実 人 数	3 7 人 (内補助なし12人)	1 2 人

(4) 高齢者あんしんセンター事業

地域の身近な相談窓口として、地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のための支援を包括的に行った。

ア 指定介護予防支援

(単位：件)

介護予防支援	予防プラン作成数	直営	3 0 3
		委託	2, 2 2 8
介護予防ケアマネジメント	基本チェックリスト実施数		8 2
	総合事業プラン等作成数	直営	8 8
		委託	2 1 0

イ 総合相談等

(単位：人、件)

項 目		計	
1. 相談件数	相談件数合計 (延べ)		4, 3 0 6
	相談方法	電話	2, 1 8 4
		来所	9 1 2
		訪問	1, 0 5 5
		その他	1 5 5
	主に認知症に係る相談 (延べ)	65 歳以上	6 3
65 歳未満		0	
2. 権利擁護業務	権利擁護に関する相談		8 5
	相談内容	成年後見	3 7
		措置の支援	3
		地域福祉権利擁護	8
		高齢者虐待	3 7
		消費者被害	0
3. ケアマネ支援	ケアマネ個別相談件数		1, 2 3 4
	支援事業 (研修会等) 実施		2
4. 高齢福祉サービス申請手続き代行		1 5 2	

ウ 地域支援参加

サロン	自主活動	町内会等地域行事	その他
55回	0回	3回	2回

エ 関係機関連携

地域ケア会議	地域連携会議	運営推進会議
1回	6回	12回

オ 一般介護予防事業

	開催数	延べ参加人数	備考
いきいき運動教室	全14回	212人	年1回(9月～1月)
ひらめきウォーキング教室	全14回	316人	年1回(11月～3月)

(5) 生活困窮者自立相談支援事業

今年度新たに市役所社会福祉課に設置された生活支援窓口にて、職員4名を出向させ、生活困窮者自立支援制度に基づく相談支援業務に従事した。

実施状況

新規相談件数	継続相談件数	プラン作成件数	就労者数	増収者数
637件	1,553件	117件	68人	13人
計 2,190件				

- ・支援調整会議を開催(年12回)
相談員が作成した支援プランについて、ケースごとに専門機関の関係者を集めて協議検討した。

4 収益事業

財源確保のため下記の場所において収益事業を行い、健全な経営と利益の効率化に努めた。

実施場所等

種 別	場 所	従業員数	備 考
売 店 経 営	斎場会館	2人	通年(友引の日以外)
	倉渕福祉センター	2人	通年
自動販売機設置	3カ所6台	—	通年
自賠責保険及び国内旅行保険取扱い	本所	—	通年

◎従業員はパート